

CSR セミナー/「企業価値を高める防犯 CSR と ESG 経営」 報告書

報告日 2019年12月2日
 全国防犯 CSR 推進会議
 事務局担当 加藤電機(株) 加藤

開催日時：2019年11月7日(水) 15:00-17:00
 開催目的：一般事業所を中心とした防犯 CSR 活動の普及促進
 開催概要：以下に記載の通り

後援 警察庁・東京都
CSRセミナー
「企業価値を高める防犯CSRとESG経営」
 令和元年11月7日(木) 15:00~17:00予定 (受付14:30~)
 講師 上智大学大学院客員教授 当会顧問 藤井良広
 内容 「企業価値を高める防犯CSRとESG経営」
 東京都が進める「ながら見守り事業連携」
 防犯CSR実践企業等表彰
 防犯CSR活動事例発表
 参加費 無料 定員：50名
 会場 海事センタービル 2階 会議室
 東京都千代田区麹町4丁目5番地
 申込締切 10月31日(木)
 主催 全国防犯CSR推進会議
 申込先・問合せ 全国防犯CSR推進会議 事務局
 b-csr@safety-nippon.jp
 申し込みは事前にFAXかメールのいずれかからお申込みください。当日は受付にてお名前を一枚頂戴いたします。

貴社名	
氏名	
連絡先	TEL: -
メール	@
区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 防犯CSR宣言企業 <input type="checkbox"/> 協賛団体等

↓ FAX 03-6812-8803 ↓ CSRセミナー事務局行

本日のプログラム

時刻	内容
15:00	ごあいさつ 全国防犯CSR推進会議 会長 吉清 和芳 (パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社 代表取締役社長)
15:05	基調講演「企業価値を高める防犯CSRとESG経営」 講師 上智大学大学院 客員教授 全国防犯CSR推進会議 顧問 藤井良広
15:35	講演「東京都が進める「ながら見守り事業連携」 東京都都民安全推進本部 総合推進部 安全・安心まちづくり担当課長 松井 峰夫 様
15:45	防犯CSRマイスター表彰・防犯CSR実践企業表彰
16:05	防犯CSR活動の事例発表(1社、10分) 順不同 愛知信用金庫様 株式会社工コ建築考房 様 東京ヤクルト販売株式会社様 美祢歯科医師会 様
16:45	講話「道路交通法における携帯電話使用等の対策の強化について」 警察庁 交通企画課 課長補佐 岡田 祐馬 様

■ 吉清会長ごあいさつ



吉清会長ごあいさつ

■ 藤井先生の基調講演



藤井先生の基調講演の様子

吉清会長からは、当会活動が5年目に入り、防犯 CSR 宣言も目標の 600 宣言を超えたこと、企業が積極的に防犯 CSR 活動に取り組む意義について SDG's の観点からごあいさついただき、日頃よりご支援をいただいている警察庁生活安全局様、東京都都民安全推進本部様への御礼がありました。

藤井先生の基調講演では、企業にとっての CSR とは何か、アメリカの経済学者マイケルポーター先生の提唱する社会と会社の相互関係についてご説明いただき、企業が地域社会においては企業市民としての価値を自社で再評価し、社会からの信頼を得るための新たな非財務的価値を見出す必要があることについて詳しく説明をされました。

特にトップ企業らは知名度や財務力が高く、安心安全の社会形成に向けて貢献するために、ビジネスと社会との統合が必要であることを明示されました。一般に実施されている CSR 活動は主に自然環境に主眼が置かれていることから、企業にとっての防犯 CSR の意義についても具体的に事例を挙げてご説明いただきました。

防犯 CSR の具体例としては神奈川県警察や岡山県警察、愛知県警察管内での取り組み事例を上げて企業が比較的簡単に取り組める事例として紹介され、防犯 CSR 活動として青パトや見回りなどの「直接的活動」、直接活動に参加している企業らに寄付や物品提供し側面支援する「支援活動」、防犯意識の普及・啓蒙のための「情報提供活動」、犯罪の未然防止や、出所者の雇用の場を提供する「雇用活動」等々を上げて様々な参加方法があることについて触れられました。海外では CSR というより SR（個人の社会的な活動）として当たり前になっていることではあるが、日本でもさらに普及促進することを期待するとして、講演を終了しました。

■東京都都民安全推進本部 松井様のご講演



東京都では、平成 27 年より都内の大手事業者らと連携した「ながら見守り事業連携」を推進しています。

これまでに 10 回の提携実績があります。地域安全のために事業者らが普段の業務や通勤中に街の安全に気をつけることや、ジョギング中に見守りを行うなど推奨しています。

2020 東京オリンピックに向けて、世界一安心安全な街東京を目指して活動を強化して参ります。

■防犯 CSR マイスター表彰（チーム表彰）



山口県美祢市「防犯 CSR 推進」チーム表彰

山口県美祢市では、美祢警察署の呼びかけに応じて、地域の安心安全に寄与すべく、防犯 CSR 推進チームとして一斉に 1 個人、6 団体が立ち上がり、各者独自の防犯活動を実行しています。

防犯 CSR マイスターに認定されたのは入山アキ子様、（一社）美祢市医師会様、（一社）美祢郡医師会様、（一社）美祢歯科医師会様、美祢薬剤師会様、美祢市商工会青年部様、社会福祉法人美祢市社会福祉協議会様です。

山口県美祢歯科医師会の辻様と演歌歌手の入山アキ子様

■防犯 CSR 実践企業表彰（7社）（約15分）

愛知信用金庫様、(株)エコ建築考房様、(有)野田屋菓子舗様、東京電力ホールディングス(株)様、東京ヤクルト販売(株)様、東京都新聞販売同業組合様、ヤフー(株)様



表彰団体を代表して山口県美祢歯科医師会様、愛知信用金庫様、(株)エコ建築考房様、東京ヤクルト販売(株)様に工夫に富んだ防犯 CSR 活動の取り組み事例を発表いただきました。

■防犯 CSR 活動の取り組み事例発表 4社（約35分）

（取り組み内容は別紙1参照）

① 山口県美祢歯科医師会様



②愛知信用金庫様



② (株)エコ建築考房様



③東京ヤクルト販売(株)様



■収支報告

今回のセミナーでは、当初想定表彰数8件が14件に増加し、またセミナー定員50名を超える60名の参加となり、収支計画の168,400円を2,979円上回る171,379円(税別)の実績となりました。表彰資材費、配布資料費などを抑えることができたため、支出はほぼ計画通りとなりました。収入は全額全国防犯CSR推進会議の予算より拠出し、収支は差異無く一致しています。

CONFIDENTIAL

2019年防犯CSRセミナー収支計画

2019年8月26日作成
全国防犯CSR推進会議

	項目	数量	金額	合計(税別)
収入の部	セミナー参加費(一般)	50	0	0
	BCSRセミナー予算より	1	168,400	168,400
			合計	168,400
支出の部	会議室賃借料	1	25,000	25,000
	配布資料コピー代	50	60	3,000
	表彰資材一式	8	3,800	30,400
	お茶代	50	100	5,000
	講演料	1	100,000	100,000
	その他	1	5,000	5,000
			合計	168,400

※参加費は無料とします。

CONFIDENTIAL

2019年防犯CSRセミナー 収支実績

2019年11月30日作成
全国防犯CSR推進会議

	項目	数量	金額	合計(税別)
収入の部	セミナー参加費(一般)	50	0	0
	BCSRセミナー予算より	1	171,379	171,379
			合計	171,379
支出の部	会議室賃借料	1	27,155	27,155
	配布資料コピー代	60	13	781
	表彰資材一式	14	2,430.93	34,033
	お茶代	60	61.85	3,711
	講演料	1	100,000	100,000
	その他	1	5,700	5,700
			合計	171,379

※参加費は無料とします。

以上



2019年防犯CSR表彰ノミネート企業・団体

2019年11月7日

防犯CSRマスター	所在地	主な活動内容	活動の写真など
1	山口県美祿市「防犯CSR推進」チーム	<p>表彰対象者:「美祿市防犯CSR推進チーム」(1個人と6団体)</p> <p>①(一社)美祿市医師会、(一社)美祿郡医師会、(一社)美祿歯科医師会、美祿薬剤師会 活動:特殊詐欺防止のための警告メッセージ付き電話通話録音装置を市内独居高齢者に無償配布(全1,366世帯)</p> <p>②美祿市商工会青年部 活動:市内スクールバス(全15台)に子ども見守りマグネットシートを寄付自主ボランティア団体(全23団体、547人)に対してオイル交換支援</p> <p>③入山アキ子氏 活動:国家公務員看護師(防衛省技官)から転身した歌手として、全国の介護施設への訪問時に、「うそ電話詐欺被害防止」の啓蒙</p> <p>④社会福祉法人美祿市社会福祉協議会 活動:美祿警察署が作成した独自の4コマ防犯漫画を社会福祉協議会が「みねし社協だより」に掲載し防犯啓蒙に協力</p>	
防犯CSR実践企業表彰	所在地	主な活動内容	活動の写真など
1	愛知信用金庫	<p>職員に「認知症キャラバンメイト」が在籍しており、自治体と連携し地域の企業や住民の皆さんに向けた「認知症サポーター養成講座」の講師を務めています。その際、講座の内容の中に特殊詐欺の実態と対策の話を含んでおり、金融機関の特性を生かした活動として評価され、全国キャラバンメイト連絡協議会より平成30年度の企業における活動の好事例として表彰を受けました。</p>	
2	株式会社 エコ建築考房	<p>「地元警察署や防犯連合会等と共に「家を守るう川柳」プロジェクトを立ち上げ住宅の防犯を啓発する川柳を全国公募し、昨年は1106句の応募をいただきました。10月19日には弊社 エコ建築考房にて発表会を執り行います。発表会は、昨年は地元警察署からバトカーや警察署のキャラクターも来ていただき防犯講話実演や防犯クイズを行いました。今年も入選者の方や地元の方々に来ていただき、楽しみながら防犯意識を高めていけたらと考えています。</p> <p>家を守るだけでなく守り続けるために、今後も毎年活動が続けていく所存です。</p>	
3	東京電力ホールディングス株式会社	<p>東京都庁とながら見守りに関する協定を締結し、東京電力パワーグリッド株式会社、東電タウンプランニング株式会社など東電グループ会社で実施中。</p> <p>東電タウンプランニング株式会社では、防犯カメラの効率的な設置をするなど、地域の安全を面でカバーするためのアドバイスなども実施しています。</p>	
4	有限会社 野田屋菓子舗	<p>・社用車に防犯パトロール中のマグネットステッカーを装着。(地域防犯効果を確保)</p> <p>SNS発信、地域企業の防犯活動を推進。</p> <p>・愛知県警・一宮警察署作製のポスター、ステッカー、各種を使用、塩ビ防犯ポスターを委託販売、地域企業の防犯モデルとして活動。</p> <p>・愛知県警・一宮警察防犯メールマガジン、すぐメール・防犯情報を店内掲示。</p>	
5	東京ヤクルト販売株式会社	<p>ヤクルトの父である代田医学博士の意志を引き継ぎ、地域のお客様の健康と安心安全に寄与できるよう防犯活動としてしながら見守りの実践や特殊詐欺対策などの啓蒙を実施。都内の区とも協定を結んで積極的に活動を行っています。</p>	
6	東京都新聞販売同業組合	<p>東京都庁とながら見守りに関する協定を締結し、23区内の新聞販売店に対して、防犯事例の情報配信や情報収集を実施しています。</p> <p>新聞配達時にポストに新聞が数日分残っている場合には、自治体などに通報するなど、見守りに貢献しています。</p>	
7	ヤフー株式会社	<p>全国警察本部と連携し、Yahoo!地図上に犯罪種別を分かりやすく表示した防犯マップを無料で提供し、地域の治安維持に貢献している。</p> <p>また、天気予報や災害情報なども分かりやすく伝えるため専用アプリなどを活用して情報の迅速な提供を行っています。</p>	

(順不同)